

# 相原中学校だより

第10号  
R2.2.3

## 心に残ることば

校長 江戸谷 智章

「心に残ることば」と聞いて、皆さんはどのようなことばを思い浮かべるでしょうか。小さい頃に親に叱られたことばであったり、大好きなアニメの主人公のことばであったり、また人によっては学校や職場の先輩からの叱咤激励であったりと、いまだ時を経ても心の中に留まっていて、時折、自分自身を見つめさせてくれるそんな「ことば」が、きっと幾つかありになるのではないかと思います。

以前、新聞の投書欄に「心に残ることば」として、次のような話が掲載されていたのでこの場をかりて紹介したいと思います。

『私が小学校1年生の始業式の朝、母は「いってらっしゃい」と言うより先に、「ランドセルを上手に背負えない子がいたら助けてあげなさいね」と言いました。下校時にみんなでサヨナラをすると、母に言われたことをしなくてはと、周りを見わたしたことを覚えています。

この母の言葉は受験地獄の中で、自分のことしか見えなくなったとき、心の狭い人間になりそうになったとき、心のどこかで静かに響き続けていました。成人式を迎えた夜、私は心の晴れ着をくれた母に、遠く離れた東京から「ありがとう」と叫びたい気持ちでいっぱいになりました。』（「朝日新聞」投稿欄から抜粋）

「ことば」というものはその性質上、口から発せられるとすぐに消えてしまいます。そのためでしょうか、自分の思いや考えを何とかして相手に理解してもらおうと思えば思うほど、これでもかと相手かまわず一方的に「ことば」をぶつけている、そんな自分がいることに気づかされることがあります。ところがそういう時に限って、その「ことば」は相手の心に響いていないのが常だったりします。聞き手の立場に立ってみれば容易に気づくことなのでしょうが、人はどうしてもくどくど言われると、無意識に耳をふさいでしまう傾向があるようです。力説すればするほど相手がしらけてしまったり、その一方で、何の気なしに口に出たことばが相手の心の中に執念深く残っていたりと、「ことば」とは面白いようで恐ろしくもあります。

それからもう一つ。「ことば」はどうしても、その人の心から発せられないと相手には響かないようです。常日頃から自分勝手なことばかりしている人が、いざ「協力することは大切だ」などと大上段にふりかざしたところで、だれも聞く耳をもたないのは承知のとおりです。かく言う私自身もこのような立場にありながらこんなことが言える資格が自分にあるのかと、時折、自問自答しているから情けなくもあります。

ちなみに、私自身の「心に残ることば」の一つに、高校時代にどうしても気弱になって足を前に踏み出せずにいた私に、「何でも一歩目は勇気だよ」と伝えてくれた恩師のことばがあります。このことばは、30年以上もたった私の心の中に未だ残っていて、決断できないときや思い悩んだときのパワーフレーズになっています。

先に出てきた母親のように、やさしさ一つを伝えるにも、普段の何気ない会話のやり取りで伝えることができれば・・・そう思う今日この頃です。



# 「心のスマホ」を携帯する

1年4組担任 加藤 大輝

2月に入り、今年度もまとめの時期になってきました。今月は定期テストもあり、生徒の皆さんは日々の学習に励んでいることでしょう。

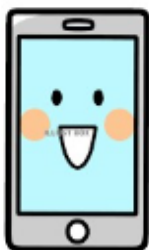
さて、私は冬休みを利用して京都旅行に行ってきました。そのときに行ったお寺のお坊さんが、「心に携帯するスマホ」というお話をしてくださいました。それは、人が幸せに過ごせるための3つの心のことでした。



「ス(素)」 ありのままの自分を受け入れる。うまくいったときは自分を褒め、失敗したときにはその失敗を認めることが大切である。

決して他人のせいにはしてはいけない。悲観的になるのではなく、失敗を認め、どうしたら成功するかを考えるとよい。

「マ(磨)」 幸せになるためには人間関係はかかせない。そのために、自分を磨くスキル、腕を磨くスキル、心を磨くスキルが必要である。特に、心を磨くためには、「おかげさま」「お互い様」などの相手を認める言葉を素直に使うとよい。



「ホ(歩)」 幸せは自分でこつこつと取りに行くもの。「あの人に比べると自分はだめだ」といったように、他人と自分を比べてはいけない。焦る必要はなく、自分のペースを大切にすべきである。

私は、この話を聞いたとき、共感するものがありました。これまでの人生で自分の思うようにうまくいかないことは数多くありました。「どうして自分はこんなにだめなんだろう・・・」と塞ぎこんでしまうこともありました。でも、失敗したときにはどうしたら成功するか、前向きに考えるようになってから、気持ちが楽になりました。その場でずっと立ち止まるのではなく、前向きな気持ちで一步一步進んでいくことが大切だと改めて感じた京都旅行でした。是非「心のスマホ」を皆さんも携帯してみてください。

## 2月の主な日程

### 2月

- 1日(土) PTA 運営委員会・本部会
- 2日(日) 避難所運営協議会(本校体育館会場)
- 3日(月) 諸活動なし
- 4日(火) 公立高校共通選抜志願変更～6日
- 5日(水) 学級プログラム委員会
- 7日(金) 3年生入試OT 生徒会専門委員会
- 10日(月) 諸活動なし 私立高校入試～
- 11日(火) 建国記念の日
- 14日(金) 公立高校共通選抜～18日



- 15日(土) テスト4日前諸活動なし  
新入生体操着等採寸・販売
- 19日(水) 定期テスト～21日
- 21日(金) あいほら級お別れ遠足
- 24日(月) 振替休日(23日天皇誕生日)
- 25日(火) 諸活動なし
- 26日(水) 生徒会代表議会(3年生最終)
- 27日(木) 諸活動なし
- 28日(金) 中学校校区部活動見学会  
公立高校共通選抜合格発表  
学校評議員会



### 令和2年度入学生 新入生保護者会開催

1月24日(金)、令和2年度に本校に入学予定の新入生保護者会が行われました。近隣の4小学校、更には学区外を含め、160名を超える保護者の皆さまにお集まりいただきました。

学校からは相原中の教育方針をはじめ今後の中学校教育の方向性などについて限られた時間ではありましたがお伝えをさせていただきました。

数ヶ月後には、真新しい制服を着た多くの新入生をお迎えすると思うと身が引き締まる思いになりました。

